

《技術者経験20年の公認会計士がわかりやすく教える》 技術の夢を実現するための 「管理会計」入門講座【研究開発編】

- 日時● 2016年 1月 19日(火) 10:00 ~ 17:00
- 会場● 東京・麹町 『企業研究会セミナールーム』 TEL 03-5215-3511

講師

横河ソリューションサービス株式会社

総合コンサルティング部 担当部長 吉川 武文 氏 (公認会計士)

東京工業大学工学部修士卒。エンジニアとして三菱化学株式会社、太陽誘電株式会社に勤務。新製品開発や革新的な生産技術の開発に従事。数十億円規模のコストダウンや自動化の成果により三菱化学プレジデント表彰などを受賞。特許出願多数、1級保全技能士など。原価計算を研究し業務の傍ら公認会計士試験に合格した後、有限責任監査法人トーマツにて勤務。財務監査、内部統制監査、国連の排出権審査(CDM)などに従事。日本公認会計士協会の経営研究調査会サステナビリティ保証専門部会に参加。公認会計士登録の後、株式会社富士通ゼネラルの生産技術部部長を経て、現在は横河ソリューションサービス株式会社にてコンサルタントとして活動中。

《開催にあたって》

原価設計やコストダウン、設備投資計画、新しい製品やサービスの創出など、あらゆる事業活動は管理会計により計画・実行・評価されます。従って、明日の事業をデザインしそれに向かって研究開発をしている技術者にとって管理会計は必要不可欠な知識であり強い武器となります。しかし、多くの会計の本や講座は専門用語や詳細な会計技術にこだわったものばかりで、技術者が理解しておくべき会計知識とその背景を中心に解説しているものはありませんでした。

そこで本講座では、自らが経験豊富な技術者であり会計士でもある講師が技術者の視点に立ち、技術者が事業をデザインし付加価値を高める上で必要な会計の知識をなるべく難解な言葉を使わずにわかりやすく基本から解説いたします。本講座で「会計は技術の夢を実現する力」であることを実感していただき、事業活動にお役立ていただければ幸いです。

●受講料● 1名(税・昼食・資料代含む)

正会員	39,960円	本体価格 37,000円
一般	45,360円	本体価格 42,000円

●申込書に所定事項ご記入の上、下記担当者あてにFAXいただくか、当会ホームページからお申し込みください。後日(開催日1週間~10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。

●申込書をFAXにてご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

●会員企業のご確認、その他セミナーに関するご不明な点につきましては、当会ホームページより〔TOP〕→〔公開セミナー〕→〔よくあるご質問〕をご参照下さい。

●お申込み後のキャンセルは原則としてお受けいたしかねますので、お申込者が出席できない場合には、代理の方の出席をお願い申し上げます。

●最少催行人数に満たない場合は、中止とさせていただきます。ご了承下さい。

一般社団法人企業研究会

担当：横谷 E-mail: yokoya@bri.or.jp

〒102-0083

東京都千代田区麹町 5-7-2 麹町 M-SQUARE 2F

TEL 03-5215-3513 FAX 03-5215-0951

一般社団法人企業研究会 セミナー事務局宛 FAX 03-5215-0951

*当会ホームページ (<https://www.bri.or.jp>) からもお申込みいただけます。

*FAXでご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

151761-1006(※)		2016.01.19	
申込書 技術の夢を実現するための「管理会計」入門講座 研究開発編			
会社名	フリガナ		
住所	〒		
ご氏名	フリガナ	所属	役職
TEL	FAX		
E-mail			

*お客様の個人情報、本研究会に関する確認・連絡、および当会主催のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

技術の夢を実現するための 「管理会計」入門講座【研究開発編】

●プログラム概要●

午前の部

10:00

I. 技術者や技術部門の管理職が管理会計を学ぶべき理由

- (1) 会社の仕組みを知ろう！・・・資金提供者に対して果たすべき責任を知る
- (2) 木を見る前に森を見よう！・・・技術者こそが、10年後の会社をデザインする
- (3) 目線を工場の外へも向けよう！・・・コストダウンは赤い海、価値創造は青い海
- (4) 会社のミッションを確かめよう！・・・「儲ける」から「儲かる」へ

II. 製造業における従来の管理会計の問題点

- (1) 「作る」だけで戦えるか？・・・ICT・IoT、スマイルカーブと「7つのムダ」
- (2) 人は資源か？コストか？・・・販売費及び一般管理費と製造原価
- (3) 会社が生み出した価値が見えるか？・・・損益分岐点、安全余裕率、付加価値生産性
- (4) 研究開発費は未来への投資か？費用か？・・・創造プロジェクトと導入プロジェクト

12:00

(昼食休憩)

午後の部

13:00

III. 技術者向けの管理会計の概要

- (1) 原価企画か？コストダウンか？・・・技術者の責任／現場の責任、
- (2) 製造業か？投資業か？・・・攻めの自動化／逃げの自動化、スマートファクトリー
- (3) 製造業か？創造業か？・・・付加価値会計、パラダイムシフトを支える仕組み
- (4) 生産方式の変遷と原価計算・・・全部原価計算、直接原価計算、付加価値会計

IV. 技術者向けの管理会計の具体的進め方

- (1) 何に貢献するかを考えよう！・・・会社のミッション、技術者のミッション
- (2) 原価を設計しよう！・・・原価企画、製造原価～物流費～在庫費用、設備投資
- (3) PDCAを回そう！・・・タテ糸管理とヨコ糸管理、標準原価と差異管理
- (4) IoTの時代に合ったKPIを設定しよう！・・・付加価値生産性の管理

V. 演習①：投資計算で事業をデザインする（タテ糸管理）

- (1) 設備投資プロジェクトと研究開発プロジェクト
- (2) プロジェクト管理の計算（単純回収期間法、割引回収期間法）
- (3) プロジェクト管理の計算（正味現在価値法、内部利益率法）
- (4) 投資計算は決意表明！・・・思い描かなければ、夢は実現しない

VI. 演習②：付加価値会計で事業をデザインする（ヨコ糸管理）

- (1) 損益計算書（P/L）と損益分岐点（変動費と固定費の本質）
- (2) サプライチェーンの視点（製造原価、物流費、在庫費用の計算）
- (3) 従来のP/Lと粗利が黒赤反転してしまうケース（「作る」ことの価値）
- (4) 事業を黒字化するためのアクション

※ 質疑応答を通じ個別の質問にもお答えいたします。

休憩

17:00